

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2018～2019 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～



インスピレーションになるう

◆会長 高原 清人 ◆幹事 岩本 正樹 ◆会報委員長 道下 利一 ◆会報担当 久々野 国良

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1184 回	55 名	54 名	45 名	—	83.33%
前々回 1182 回	55 名	54 名	42 名	2 名	81.48%

<点 鐘> 会長 高原 清人
<ロータリーソング> それでこそロータリー

<会長の時間> 会長 高原 清人

皆さんこんにちは。

台風 21 号の影響はどうでしたでしょうか。大坂なおみ選手が U S オープンで優勝という快挙を成し遂げる一方、北海道では大きな地震が発生し、また多くの人命が失われました。お亡くなりになられた方々に心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にはお見舞いを申し上げます。



さて、今月は「ロータリーの友月間」でもあります。そこで本日は、『ロータリーの友』の歴史を掻い摘みではありますが、触れてみようと思います。

『ロータリーの友』を語るには、1952(昭和 27 年)にまで遡ります。

同年 4 月、第 60 地区の大会が開催されました。同年 7 月に迎える新年度(1952-53 年度)から、日本の地区は、東日本と西日本の 2 地区に分割されることに決定されていましたので、特別な地区大会でした。

この地区大会では、いくつかの問題が話し合われましたが、その一つに、日本の 2 地区で共通の雑誌を発行するとの決定がありました。これまで共に活動してきた日本のロータリアンが、分割されてからも緊密に連絡を取り合い、情報を共有するための機関誌として、企画されたのです。

新しい雑誌について本格的にいろいろなことが決められたのは、同年 8 月、岐阜市の長良川河畔にあった大竹旅館での会合においてです。1953(昭和 28)年 1 月から、毎月発行すること、価格を 50 円とするが、広告を取ってなんと 2 倍の 100 円分の内容のある雑誌とすること、名前を『ロータリーの友』とすることなどが決定されました。因みに現在の『ロータリーの友』の価格は税込の 216 円であります。

また、この会合では、新しい雑誌を縦書きにするか横書きにするかで意見が分かれ、全会員による一般投票を行ったところ、2 対 1 の割合で、横書きが採用されることになりました。戦後 10 年もたっていない時代背景を考えると、この結果は、当時のロータリアンが、いかに先

進的な考えをもっていたかを知ることのできるエピソードです。

岐阜での会合で、広告を取ることが決定したものの、当初は発行部数が現在の 87,800 部超に対し、3,300 部にすぎなかったこと、また、戦後の混乱が少し落ち着いたというものの、まだまだ経済的には厳しかったこともあり、広告のスポンサーを見つけることは容易なことではなく、創刊に携わったロータリアン自らが走り回り、苦勞して広告を取ったという逸話が残っています。

最初、横書きでスタートした『ロータリーの友』ですが、その後、俳壇、歌壇など横組みでは具合の悪い欄が始まり、これらを縦書きで入れることになりました。

1972(昭和 47)年 1 月号から、縦書き、横書きを分けて、それぞれに表紙をつけました。左に開けると横書き、右に開くと縦書きという形の雑誌となり、加えて両面が表紙になったのもこのときで、現在に至っております。

1977 年、標準ロータリークラブ定款の改定に伴い、ロータリアンは、国際ロータリー(R I)の機関誌『The Rotarian』だけでなく、R I が指定した公式地域雑誌を購読することで会員としての義務を果たすことができるようになり、『ロータリーの友』は、1980 年 7 月号から R I 公式地域雑誌になりました。

2003 年 1 月に創刊 50 周年を迎えるに当たり、これまでの良い伝統は継続しながら、新しい 50 年のスタートにふさわしい新鮮な『ロータリーの友』にするにはどのようにすればいいのかとの議論の結果、サイズを B5 判から現在の A4 判に変更。カラー写真のページを巻頭にもってくるなどして、親しみやすい『ロータリーの友』を目指し、このサイズの変更と合わせて、コンピューター編集に切り替えました。

さらに、新しいメディアのインターネットとどのように共存、住み分けをするかということも考慮し、2003 年 7 月、『ロータリーの友』ホームページを開設しました。

その後、2010 年 4 月に電子版で『The Rotarian』の受信。2013 年 4 月にロータリー地域雑誌も電子版の受信、2014 年 1 月号から『ロータリーの友』も電子版を発行しています。

と、このように歴史を積み重ねている『ロータリーの友』ですが、私自身はこのような立場となるまでは、あまり精読してはいませんでした。しかし、今は『ロータリーの友』様様であります。なぜなら膨大なボリュームで情報が詰まっている素晴らしい雑誌であること、さらには、「グローバルな視点に立ち、ローカルに活動する」という各ロータ

リークラブの活動内容が手に取るように分かること、そして随所に皆さんにお伝えしたい、ロータリーネタがちりばめられていることです。

毎月第一例会では井之下委員長に『ロータリーの友』の紹介をして頂いておりますが、特に今月号は「ロータリーの友月間」に因み、「積んどく?いや、読んどく」の表題とともに、『ロータリーの友』を支えるロータリーの友地区代表委員の記事が掲載されています。ご参照ください。今後も当クラブとしましては、『ロータリーの友』に活動内容等を投稿や情報提供をしていきたいと考えております。皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。まずは『ロータリーの友』を「積んどく?いや、読んどく」是非ご一読ください。

<幹事報告>

幹事 岩本 正樹

○高山ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ

10月4日(木) 12:30~

高山市資源リサイクルセンター
施設見学会

10月25日(木)→28日(日) IM

○高山西ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ

9月14日(金) 9:40~ 出前講座例会

高山グリーンホテル

9月21日(金) 12:30

高山3RC合同ガバナー公式訪問例会

高山グリーンホテル

9月28日(金) 18:00~ ワイン講話と試飲例会

ひだしんさるぼぼサロン倶楽部棟

<国際ソロプチミスト高山より>

- ・新事務所のご案内

506-0054 高山市岡本町 2-250-2

TEL0577-33-1973 FAX0577-33-2021

会長 谷口 津弥子

<高山市青少年育成市民会議より>

- ・「第35回家族スナップ写真展」

「第27回家族の日図画展・ポスター展」

後援名義貸しの依頼

<会報>

- ・美濃加茂RC

<広報／雑誌／IT委員会>

委員長 井ノ下 雄志

「MY ROTARY」について

広報／雑誌／IT委員会の委員長をしています井ノ下です。本日は昨年度に引き続き『My Rotary』と、『ロータリーの友』についてお時間を使いたいと思います。

今回の資料作成にあたり久々野さんに貴重な資料データを頂き感謝します。有り難うございます。それでは『My Rotary』について説明させていただきます。

始めに高山中央ロータリーのアカウント登録状況ですが、会員55名の内、登録32名で58%となっております。登録リストを見てみると、主に比較的入会間もない会員(メールアドレスが登録時必要な為)、メールアドレスを元々持っていない方、そして登録したつもりで上手く登録出来ていない方が未登録のように感じます。そもそも『My Rotary』とは、ロータリー会員向けの情報



やツールを紹介や利用出来るデータのHP上の宝庫と思って頂ければと思います。

『My Rotary』のアカウント登録方法を、未登録の方向けに簡単に説明させていただきます。

インターネット検索画面で『My Rotary』を検索して『My Rotary - Rotary International』をクリックして下さい。そうすると画面にアカウント登録ボタンがありますので、そこに入り、氏名とメールアドレスを半角英数字で入力して下さい。ここで重要なのは、ロータリー入会時に登録した「会員登録」通りに入力する事です。

もし「続ける」の後に住所欄が表示されて入力しなければならない画面が出た場合、それは入会時に事務局に提出した「会員登録」と何か違っているからです。機械は入力された「氏名とメールアドレス」を照合することで、正会員と判断する仕組みになっています。良くあるのがメールアドレス間違いだそうです。

入力内容の照合が一致すると、国際ロータリーからメールが来て、リンクをクリックして進み、パスワードを設定して登録完了となります。

それでは『My Rotary』にログインすると、多数のツールがあるのが分かります。

「アイデアを広げる」・「行動する」・「ラーニング&参考資料」・・・等。

また、高山中央クラブの紹介、自身のプロフィールを詳細に登録、変更も出来ます。

「アイデアを広げる」から「イベント」「国際大会」と進んでいくと、来年2019年6月1日からの国際大会情報を知る事が出来ます。同じページのタブには、今年のトロント大会情報があります。

「ラーニング&参考資料」には、ロータリーの組織や役割を学ぶことが出来ます。具体的には、会員増強の為のヒントやロータリーの歴史、ロータリーは、ロータリークラブ／国際ロータリー／ロータリー財団の3つ柱で支えられていると言う仕組みなどを学べます。

もしロータリーについて何かわからない事があれば、『My Rotary』で調べるようにされてはどうでしょう。

次に、月刊誌『ロータリーの友』についてですが、今さらという事もあるかと思いますが、私が知らなく今回知った事をお伝えさせていただきます。

① 月刊誌の紙面でなく、日本のロータリークラブ会員向けの「ロータリーの友」のWEB版がある事です。紙面と同じ情報をWEBで入手できます。

② 今月9月は先週お伝えしたように『ロータリーの友月間』。2015-16年度に国際ロータリーの特別月間の変更に伴い日本独自で決まったようです。ちなみに10月は「米山月間」となります。

③ 創刊号は1953年1月号で横組み。

④ Rotary World Magazine Press は各地域雑誌が多数存在します。

⑤ ロータリアンは、国際ロータリー(RI)から指定されているロータリー地域雑誌(日本の場合はロータリーの友)を講読する義務があります。

⑥ RI指定記事を地域雑誌に翻訳転載しなければならない。ロータリーの友では、その目印がタイトル辺りや目次にある事があります。また7月号の表紙は新年度のRI会長写真が必ず載せます。

⑦ 横組みは、RI指定記事やロータリーに関する特集など、ロータリー地域雑誌としての公式的な記事が中心。縦組みは、日本のロータリアンの懸け橋となる投稿記事が中心。

豆知識として、本年度のロータリーの友の「横組み表紙は、ロータリーの活動イメージ」「縦組みの表紙は、日本の四季をイメージ」したイラストになっています。イラ

スト解説が中ほどにあります。
 今回委員長をする事、こうして貴重な例会時間を頂く機会を得た事で、ロータリーについての勉強させて頂きました。皆様に何かしらの得るものがあったら幸いです。ご静聴有り難うございました。



<ニコニコBOX>

先日は誕生日の記念品をありがとうございます。先週、伯父の葬儀等で疲れました。
中田 一男

錦織の応援をしようと早起きしたのに・・・北海道の大地震！ビックリでした。札幌にいる長男は無事でしたので感謝を込めてニコニコへ。
高木 純

土曜日のコンペで島様より少しチョコレートを頂きましたので。
三枝 祥一

土曜日のゴルフ、参加者は少なかったですが雨の中ご苦労様でした。懇親会と二次会と大変盛り上がりました。二次会では刃田さん、ご馳走様でした。
平林 英一

周さん、すいません。
久々野 国良

ニコニコを担当してはじめて0円の日かと震え上がりニコニコへ。皆さん、良い事・悪かった事、何でもよろしいのでニコニコお願いします。
伊藤 正隆